

神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん

「高千穂郷」通信

平成23年5月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.101

第10回宮崎県障がい者スポーツ大会



西臼杵地区選手団、堂々の入場です！

5月8日（日）、宮崎県総合運動公園（宮崎市）で第10回宮崎県障がい者スポーツ大会が開催されました。

雨が降る中での開会式でしたが、競技開始の時間には雨も上がり、約1,600名の方が陸上競技やボウリング、フライングディスクなど9競技に参加し、日頃の練習の成果を発揮されました。

メイン会場となった陸上競技場では、ソフトボール投げや走り幅跳び、1500m走などの競技が行われ、観客から盛んに声援が送られていました。

西臼杵地区からは、団長の甲斐義人さん（高千穂町）、旗手の甲斐國夫さん（日之影町）をはじめ、総勢65名の申込みがあり、5メートル先にある直径91.5センチメートルの輪の中にディスクを通すフライングディスクアキュラシーなどに参加されました。楽しくも有意義な一日でした。



気合いを込めて「通れ～！」



古本充孝さん（高千穂町）はフライングディスク（ディスタンスの部）に出場し、みごと金賞（第1位）を受賞しました

西臼杵地区防災対策会議



防災対策会議の様子



国道 218 号線が通行不能のため、迂回路を確認中！

これから迎える**梅雨**や**台風**シーズンを前に、西臼杵支庁管内の各防災機関の**連携**と**危機管理体制の強化**を図ることを目的に、5月24日に**西臼杵支庁**及び**西臼杵3町**の防災担当者や、県と防災協定を締結している**建設業協会**ほか**3協会**の代表者が出席して、**西臼杵地区防災対策会議**を開催しました。

会議では、大雨や大規模災害に備えて、各機関の異常気象時の体制や情報連絡体制について確認しました。

また、平成17年の**台風14号**による災害時の現場の指揮系統の不備や情報混乱などといった**反省点**とその**対応策**についての討論や、幹線道路である国道218号線が道路災害で通行不能になったという想定で、災害関連情報図を基に迂回路の確認や看板設置が必要な箇所などについて**活発な意見交換**が行われました。

今回の会議を終え、**災害から県民の生命と財産を守る**ために、各機関と連携を図り、迅速かつ的確な災害対応に努めたいと改めて感じました。

町道五ヶ村線（初水崎～板屋間）開通！

高千穂町により平成8年度から**14年**の歳月をかけて整備が進められてきた**町道の1,440m**区間が、この度完成し、5月16日に広域農道との交差点部において神事が行われました。

この開通により、今まで離合困難であった道幅が広くなり、**交通の安全が確保**されるとともに、**異常気象時の避難路**として重要な役割を果たすこととなります。

また、今回の区間が**広域農道に連結**されたことにより国道325号線を経由し、熊本との**地域連携**や**農産物の流通**に大きく貢献するものです。



神事の様子

3町商工会第51回総会（総代会）

5月16日に**日之影町商工会**第51回通常総会、5月20日に**五ヶ瀬町商工会**第51回通常総会、5月24日**高千穂町商工会**第51回通常総代会がそれぞれ開催されました。

この一年、低迷を続ける景気・雇用情勢の中、さらに追い打ちをかけるような**口蹄疫**の発生により地域経済は大打撃を受け、最近では**東日本大震災**の影響も深刻です。

それでも、**商工業振興**、**地域活性化**のため、各種事業に取り組み、なんとか**商店街に活気**を取り戻そうとする各商工会の**意気込み**を感じることができました。



高千穂町商工会 興相会長あいさつ



日之影町商工会 高館会長あいさつ



五ヶ瀬町商工会 小笠会長あいさつ

「みやざきの食と農を考える県民会議」総会



5月20日、「みやざきの食と農を考える県民会議」総会が宮崎市のニューウェルシティ宮崎で開催されました。設立10周年を迎えた本年度は、**食育と地産地消の一体化**や、地域ごとの活動強化を柱とする事業計画を承認しました。

また、「食と農の絆づくりコンクール」で昨年度優秀賞を受賞したNPO法人五ヶ瀬自然学校の表彰や、一昨年度に最優秀賞を受賞した五ヶ瀬町のBackstay（バックステイ）の活動事例報告がありました。

〔写真〕左からBackstayの吉村優さん、松本陽介さん、河野知事、五ヶ瀬自然学校代表の杉田英治さん、迫村和亮さんです。

釜炒り茶体験ツアー

釜炒り茶の良さを知ってもらうため、4月29日に高千穂地区茶業振興会、JA高千穂地区、宮崎経済連の共催により**釜炒り茶体験ツアー**が開催されました。

県内の**消費者45名**が高千穂町向山にある**新緑輝く茶畑**に集まり、**茶摘みや手炒りの体験**、昼食ではバーベキューを囲んで**茶生産者との交流**が行われました。参加者のみなさんは、茶摘みから茶になるまでの工程を実際に体験され、**感激の様子**でした。

また、生産者のみなさんも、釜炒り茶の魅力を伝える機会となり、双方に満足できるイベントとなりました。



茶摘みの風景



手炒りの体験

祝！宮崎日日新聞農業技術賞受賞 JAホオズキ部会

JA高千穂地区花き園芸振興会ホオズキ部会が「**第53回宮崎日日新聞農業技術賞**」を受賞し、4月27日に受賞祝賀会が開催されました。

今回の受賞は、**産地の拡大・発展**への努力、**ホオズキまつり**の開催や**花育**などの活発な組織活動が評価されたものです。

ホオズキ部会は、平成22年現在、部会員数**36戸**、栽培面積約**192a**で、平成19年の部会発足後面積・単価を伸ばし、販売金額が**3,000万円**を超えるまでになりました。

今回の祝賀会では**栽培当初の苦労話**や**今後の目標**など幅広い話がなされ、23年度産に向けて**思いを新たに**しました。



宮日賞贈呈式(1月28日)記念撮影

西臼杵支庁新任職員研修会

4月から**34名**の職員（うち4名は新規採用職員）が西臼杵支庁に配属されました。西臼杵支庁は、**県下唯一の総合出先機関**として、支庁長のリーダーシップのもと、各課が**横の連携**を保ちながら、それぞれの業務を推進しています。



業務概要説明

この研修は、新任の職員に支庁業務の**全体像をつかんでもらい**、さらにそれを**自らの業務に生かしてもらおう**という意図で毎年行われています。各課長からの業務概要説明と、業務に関連する施設や現場の見学が行われましたが、現場の見学では、みんな「ホォー」と歓声を上げたり、ジーと見入ったり、**興味津々**の様子でした。

私たち新任職員、これから頑張って参ります！



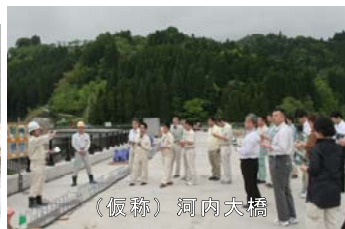
農業改良普及センター



下永の谷公民館



岩戸坂トンネル



(仮称) 河内大橋

東日本大震災義援金の寄付贈呈

5月24日、東日本大震災義援金の寄付贈呈が、**高千穂地区建設業協会**よりありました。**協会加盟各社から募金**を募り、県へ寄付贈呈していただくこととなったものです。

寄付贈呈いただいた義援金は、県が実施する各種支援事業の財源に充てるために創設することとしている**支援基金**に積み立てさせていただきます。



義援金寄付贈呈の様子

高千穂峡観光安全祈願祭



安全祈願祭の様子

4月26日、高千穂峡で**観光安全祈願祭**が行われました。

高千穂峡を訪れた観光客のみなさんが、**楽しい思い出**とともに**また訪れていただく**ために、事故などがないよう安全であることは、欠かすことのできない大前提です。

この祈願祭を契機に、関係者一同が**気を引き締め直しました**。

【お知らせ】

「青年の主張」西臼杵地区作文募集

平成23年度宮崎県「青年の主張」の作文を、次のとおり募集しています。

応募作文の中から「青少年の主張」県大会（8月23日宮崎市で開催予定）の出場作品1点を選出します。

皆様のご応募をお待ちしています。

- ①対象者：15歳（中学卒業）以上30歳未満の青年
- ②内容：社会に向けての意見、未来への希望や提案等
- ③応募方法：400字詰め原稿用紙3枚～4枚程度（5分以内で発表できるもの）
- ④締め切り：平成23年7月8日（金）
- ⑤提出先：西臼杵支庁福祉課
詳しくは、西臼杵支庁福祉課
（TEL 0982-72-2193 担当：押方）
までお尋ねください。

編集後記

しばらくずっと雨が降らなくて、農業への影響が心配だったのですが、この編集後記を書いている今は、ようやく雨がちの天気続き、例年より早く梅雨入りしました。

おまけに台風まで発生して、どのような進路をたどるのか、宮崎に被害が出ないか、とくに台風による大きな被害がここ数年出ていないので、そろそろ大きな災害になりはしないかなど、またしても心配です。

緊急時の連絡体制など、常在危機の心構えでいなければと思う今日この頃です。（眞）

*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課
TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760
URL http://www.pref.miyazaki.lg.jp/contents/org/chiiki/shityoson/nishiusuki_shityo/index.html